

お役立ち情報 ～自治大学校寄宿舎生活編～

編集者注：このコンテンツは、自治大学校へ入校（予定）する地方自治体の職員の皆さまへ、研修生活に役立つ情報を定期的に発信するものです。

今回は、「寄宿舎」での生活において、あると便利で、より一層生活が充実・快適になるものなどについて、ご案内します。

持参すると便利なもの

- 加湿器、ケトル、延長コード
- ポケット Wi-Fi
- 簡易な清掃用品（モップ・コロコロ等）
- ハンガー（備付備品は木製2本）
- ビニール袋・ゴミ袋
- ランドリーバッグ、洗濯ネット
- 殺虫剤（寄宿舎は、緑に囲まれており、いろいろな虫と遭遇します）
- 各種スポーツ用品（マイラケット・グローブ・登山グッズ等）

持参する必要がなかったもの

- ×パソコン（備付備品あり）
- ×枕カバー（貸与あり、定期的に交換）
- ×固形石けん
- ×シューホーン（靴箱付近に共用物あり）
- ×強力な目覚まし時計



注：「研修のしおり」に掲載されている「持参品」・「持参すると便利なもの」以外のものを案内しています。

R2年度マネジメントコース研修生が、4月～8月までの寄宿舎生活を踏まえたもので、研修期間や研修生の生活スタイルなどによって、個人差はあります。

自治大学校周辺には・・・

- ▶立川駅（自治大から徒歩約20分）は、立川市における中心駅で、多摩地域最大級のターミナル駅です。駅周辺は首都圏有数の規模の繁華街が広がっていますので、生活に必要なものは、100円ショップやドラッグストア、スーパーなどで、購入することができます。持参荷物を少なくし、入寮後、立川市内やネットショッピングで、徐々に買いそろえる研修生が多いです。
- ▶また、自治大学校至近には、コンビニエンス・ストアが2店舗、また、商業施設「ららぽーと」（徒歩約15分）、家具量販店「IKEA」（徒歩約5分）が所在していますので、日常生活に困ることは全くありません。
- ▶ただし、飲食店が少ないので、食堂利用を基本としつつ、立川駅周辺やららぽーと、グリーンスプリングス内の飲食店などを、賢く利用する研修生もいます。

夜の風景

- ▶新型コロナウイルスの影響により延期となっていた、第1部課程や税務専門課程（税務・徴収コース、会計コース）が、8月中旬から開始され、9月以降の各課程の実施に向け準備を進めています。
- ▶校内・寄宿舎では、研修生同士の声が多く聞こえ、徐々に活気やにぎわいが戻りつつあります。



（寄宿舎から見た夜の自主討議室）

※早速、研修開始後多くの研修生が利用



（夜の麗澤寮）

※明かりは談話室（懇親会？勉強会？を開催）